



フィジカルインターネットの更なる普及を目指し、パリ国立高等鉱業学校と覚書を締結 ～日本・米国・欧州でタッグを組み、日本でのフィジカルインターネットの普及を加速～

一般社団法人ヤマトグループ総合研究所（本社：東京都港区 代表：木川真 以下、ヤマト総研）は日本におけるフィジカルインターネット普及の加速を目指し、欧州におけるフィジカルインターネットの第一人者である Eric Ballot 教授が所属するパリ国立高等鉱業学校と相互情報交換の覚書を締結しました。

ヤマト総研は、昨年 9 月に米国ジョージア工科大学とも覚書を締結しており、今後、日本・米国・欧州で連携し、日本でのフィジカルインターネットの普及を進めてまいります。

記

1. 背景および目的

日本では、長距離ドライバーの不足に象徴されるように、物流業界における労働力不足が大きな社会的課題とされています。その深刻度は年々増加し、対応は待ったなしの状況のため、産官学を含めた業界全体としてこの課題に早急に取り組むことが求められております。また、ドライバーに限らず、輸送車両・物流拠点といった物流資産の稼働率は必ずしも高くないため、改善の余地は極めて大きいと考えられます。

このような中、ヤマト総研は、既に北米・欧州・アジアで広く研究され、次世代ロジスティクス産業の大きな潮流と目されている「フィジカルインターネット」の日本での認知向上を図り、物流業界の課題解決に向けた活動を続けてきました。

2019年9月に米国におけるフィジカルインターネット研究の第一人者である Benoit Montreuil 教授が所属するジョージア工科大学と覚書を締結し、同年12月にフィジカルインターネットに関心を持つ民間企業12社と研究会を発足、問題意識の共有と今後の可能性に関する意見交換を始めました。

2020年1月に、パリ国立高等鉱業学校の Eric Ballot 教授を登壇者に迎えたフィジカルインターネットシンポジウムを東京で開催、約200名が参加し、フィジカルインターネットについての関心の高さが示されました。同年6月には、フィジカルインターネット懇話会を発足し、約100名が集い、活発な意見交換が行われました。また、同月には Eric Ballot 教授、Benoit Montreuil 教授らが執筆した研究レポートの日本語翻訳版「フィジカルインターネット ～企業間の壁崩す物流革命～」が日経BP社から出版されました。

今回、ヤマト総研は欧州におけるフィジカルインターネットの第一人者である Eric Ballot 教授が所属するパリ国立高等鉱業学校と覚書を締結し、日本・米国・欧州で連携した、フィジカルインターネットの浸透に向け、活動を活性化していきます。

2. パリ国立高等鉱業学校と締結した覚書の内容

- (1) ヤマト総研は日本で深刻化する物流問題の実態に関する情報をパリ国立高等鉱業学校に提供する。
- (2) パリ国立高等鉱業学校はヤマト総研にフィジカルインターネットに関する知見を提供する。
- (3) ヤマト総研はパリ国立高等鉱業学校から得た知見およびパリ国立高等鉱業学校との意見交換を通じて、日本の物流に関わるステークホルダーに対し、日本でのフィジカルインターネットの実現に向けた情報発信を行う。

3. 今後の展開

フィジカルインターネットの普及は、世界各国で連携していく必要があると考えています。そのため、ヤマト総研では日本・米国・欧州に限らず、アジア圏なども含め、フィジカルインターネット普及に向けた取り組みを推進します。

今後もフィジカルインターネットの認知向上と産官学連携を通じて、日本でのフィジカルインターネット普及を推進してまいります。

【参考】

■米国ジョージア工科大学との覚書締結時のニュースリリース（2019年9月）

<https://www.yamato-hd.co.jp/news/2019/20190909.html>

【報道関係お問い合わせ】

ヤマトホールディングス株式会社 コーポレートコミュニケーション戦略担当
TEL：03-3541-4141

【一般のお客さまお問い合わせ】

ヤマトグループ総合研究所：大野・関根 TEL：03-4564-2048

【参考】

■フィジカルインターネットとは

トラックなどの輸送手段が持つ輸送スペースと、倉庫が持つ保管スペースを物流会社同士でシェアリングし、それらの稼働率を高めると同時に、燃料消費量を抑制し環境への負荷を減らすことで、持続可能な社会を実現する革新的な物流システムのことです。欧州では、2050年にゼロ・エミッション（※）を達成することが目標として掲げられており、フィジカルインターネットはその達成手段の1つと位置づけられています。

※ゼロ・エミッション

環境を汚染したり、気候を混乱させる廃棄物を排出しないエンジン、モーター、しくみ、または、その他のエネルギー源のこと

■パリ国立高等鉱業学校とは

フランスのパリに所在する1783年創立の総合大学で、様々な工学分野の技術者を育成する教育機関です。卒業生は実業界において重要な位置を占めるなど、幅広い活躍で知られています。パリの科学技術研究機関であるパリテック（Paris Tech：Paris Institute of Science and Technology）は、フランスの技術系公立高等教育機関グループの有力なメンバーです。

■一般社団法人ヤマトグループ総合研究所とは

ヤマトグループ総合研究所は、2019年のヤマトグループ創業100周年に向けた記念事業の一環として2016年4月1日に設立されました。社会的課題を「物流」の更なる進化・発展を通じて解決し、豊かな社会の実現に貢献することを目指しています。異業種協業や産学官連携を積極的に行うなどオープンイノベーションを推進しながら、ヤマトグループの既存事業や枠組みを超えた研究・調査を進めています。
ホームページ：<http://www.yamato-soken.or.jp/>